

定 例 会 議 会 議 録

開 催 日 時	令和7年3月19日（水）午前10時00分 ～ 午後0時30分	
開 催 場 所	特別会議室、公安委員会室	
区 分	『 全 体 会 議 』 議 題 ・ 要 旨	主 管 部
【 報 告 事 項 】	<p>1 第395回県議会（2月定例会）の開催結果等について</p> <p>第395回県議会（2月定例会）は、2月12日から3月14日までの31日間開催された。警察関係の議案等については「令和7年度宮城県一般会計当初予算」及び「令和6年度宮城県一般会計補正」の予算議案2件が原案可決されている。予算外議案はキャッシュレス決済の導入及び証紙条例の廃止に伴い、手数料の納入方法について改正する必要があるため、公安委員会手数料条例の一部を改正する条例と宮城県特別職報酬等審議会の答申に基づき、特別職の報酬額引き上げのため警察署協議会条例の一部を改正する条例2議案がそれぞれ総務企画委員会において他部局の関係条例とともに一括審査され、原案可決されている。</p> <p>専決処分の報告は、栗原警察署庁舎新築工事の請負契約の変更のほか、交通事故に係る和解及び損害賠償の額の決定4件を2月19日付けで報告している。</p> <p>警察関係の質問・質疑は、一般質問で5名の議員から、予算特別委員会総括質疑で2名の議員から、それぞれ質問があった。</p> <p>次期定例県議会（6月定例会）の招集予定日は6月12日（木）の見込みとなっている。</p> <p>委 員：今回、非常に警察に対する質問が多く、特に一般質問3日目は4名の議員からそれぞれ質問があり関心の高さがうかがえた。引き続き、県民の安全・安心のため尽力していただきたい。</p>	総 務 部
	<p>2 東日本大震災の風化防止等の取組結果について</p> <p>東日本大震災の風化防止等の取組として、3月3日（月）から3月11日（火）までの期間に、全ての所属（65所属：本部40、警察署25）において、各種施策に取り組んだ。</p> <p>取組結果について、「伝承教養」では、全所属で震災の災害警備を経験した職員による教養やDVD等を活用した視聴覚教養を実施した。一例を挙げると、仙台南警察署においては、署長以下、当時震災対応に当たった職員が署員に対する風化防止を繰り返し実施し、危機意識の醸成を図った。その伝承教養を担当した職員に対し、報道機関から取材の申し込みがあるなど、県警察の風化防止施策を県民に広く知らせることができた。</p> <p>また、殉職者が当時勤務していた警察署では、慰霊碑等への献花や黙祷も行われ、取り組んだ警察署からは、「津波の恐ろしさを痛感した。警察官として自分の身を守りながら、県民の安全を守っていきたい。」「殉職された警察官の思いを引き継いで、真剣に災害警備に従事したい。」と反応があり、効果的な伝承が図られたとの報告があった。</p> <p>災害警備訓練では、津波避難誘導マニュアルを作成している警察署が、津波避難誘導箇所、避難場所の確認等を実施するとともに、災害警備実施要領に基づく内陸警察署からの支援要員の受け入れ訓練等に取り組んだ。その他の主な取組結果としては、「行方不明者捜索活動」を2警察署が実施し、南三陸警察署は南三陸町歌津地内の泊浜（とまりはま）漁港付近の海岸線、</p>	警 備 部

石巻警察署では警備艇金華山を活用し、田代島での海岸線の捜索活動を実施したが、いずれも行方不明者やその手掛かりなどの発見には至らなかった。

なお、南三陸警察署の捜索現場には報道機関7社15人が現場取材に訪れ、当日のニュース等で報道されるなど県民等に広く警察の活動を周知することができた。

警備部としては、引き続き震災の風化防止と災害警備訓練等を実施することで職員の危機意識を醸成するとともに、災害対処能力の向上及び殉職・受傷事故防止に取り組んでまいりたい。

委員：行方不明者の捜索活動は困難もあると思うが、来年度も続けていただきたい。

警備部長：復興が大分進んできており捜索活動の範囲も狭まってきているものの、行方不明者の御家族等からの要望がある限り、捜索できる場所は捜索したいと考えている。

委員：14年の時間が経過すると伝承が大切になってくると思うので他県警察への情報共有、広報も含めて引き続きしっかりとお願いしたい。

警備部長：現在、震災を経験していない職員が4割を超えているという状況であり、いかに伝承していくか、ただ訓練していけばいいというものでもないため様々活動を通じて大規模災害等に備えて、有事の際は迅速に対応できるよう警察職員の危機意識の醸成と部隊の練度の上昇に努めてまいりたい。

区 分	『 個 別 審 議 等 会 議 』	
【 決 裁 事 項 】	1 苦情の受理について（2件）	総 務 課
	2 苦情の調査結果及び通知案について（3件）	総 務 課
	3 警察署協議会委員の候補者の推薦について（栗原警察署協議会委員）	総 務 課
	4 警察署協議会委員の候補者の推薦について（若林警察署協議会委員）	総 務 課
	5 警察署の下部機構に関する規則の一部改正について	警 務 課
	6 「宮城県公安委員会等に係る手続等のうち、電子情報処理組織を使用して行うことのできる手続等」の告示について	警 務 課
	7 「犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律」に基づく遺族給付金の裁定（案）について	警 務 課
	8 「犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律」に基づく重傷病・障害給付金の裁定（案）について	警 務 課
	9 訴訟事件の発生について	監 察 課
	10 審査請求の受理について	監 察 課

【報告事項】	11 猟銃所持者に対する散弾銃所持許可の取消しについて	生活安全企画課
	12 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等	運転免許課
	1 警察に対する苦情について（令和7年2月末現在）	広報相談課
	2 次期「宮城県警察障害者活躍推進計画」の策定について（令和6年12月分）	警務課
	3 交通規制の意思決定について（令和7年3月末現在）	交通規制課
	<p>委員：今回の報告で信号機新設の意思決定があるが、整備計画のものと同じか、それとも別のものか。</p> <p>規制課補佐：整備計画については年度の設置方針であり、方針に沿って実際に設置し信号灯器が点いて運用開始する場合、公安委員会の意思決定がなされていないと効力がないため同一箇所だとしても計画方針とは別に意思決定の報告をしている。</p> <p>委員：承知した。</p>	
	4 栗原警察署新設に伴う交通規制の意思決定について	交通規制課
	5 運転免許更新処分に係る申出に関する今後の方針について	運転免許課